

②

のうぎよう ささ ようすい 農業を支えた用水



江戸時代になると田んぼで使う水を、自然の川から、人が掘った葛西用水を使うようになりました。

葛西用水は途中で東側と西側そして真ん中の3本の水路に分かれていました。

この道は、その水路の跡です。

明治38年「東京府南葛飾郡全圖」より作成

明治通りに「中居堀」というバス停があります。

この掲示は、宮元町会青少年部と子ども会が主催している「宮元探検隊」というゲームのポイント解説です。

ゲーム期間中大切にしてくださいね。